



アメリカ合衆国 カリフォルニア州 バーリングーム

2017年10月～2022年3月滞在
(2022年記)

子どもの年齢 小2～小6(7～12歳) 現地校、補習校

基本情報

気温	夏季は20～30度ほど 時々熱波が襲うこともあり、山火事が多発し空気が悪い日が続くもある 冬季は10～20度ほど 12月～3月頃は雨の日が多くなる 年中を通して寒暖の差は少なく過ごしやすい
緊急電話	警察・救急車・火災 911
電圧	120V 3ツ穴・2ツ穴プラグ 日本の家電はそのまま使えるものもあるが、電子レンジやドライヤーなど熱を発するものは変圧器を使用することを推奨
水	水道水は飲めるが、ミネラルウォーターを購入したり、浄水器(BRITAなど)を使用する家庭が多い

買い物

日本の物	基本的なものは日系スーパーなどで入手可能 価格は割高だが、日本メーカーの家電や化粧品、薬、調味料なども入手可能 ダイソー(\$1.5～)も複数店舗ある ・ニジヤマーケット: https://www.nijiya.com/ ・ミツワマーケットプレイス: https://mitsuwa.com/ ・マルカイ: https://marukai.com/ 日本の菓子や醤油等、売り場は小さいがアジア系スーパーで手に入るが、海外製のものは少し味が違う場合があるので日系スーパーで購入した方が無難
食料品	納豆や漬物、刺し身などの日本食品は日系スーパーで手に入る 肉、野菜、果物、牛乳などは現地のスーパーで購入した方が安い ・Trader Joe's 価格も手頃でオリジナル商品が人気。店内のどこかにぬいぐるみが隠されており、 子供がぬいぐるみを見つけると飴がもらえる ・Whole Foods オーガニック系の食品を多く取り扱う 価格はやや高めだが品質が良い Amazonからネット注文可能 ・Safeway 店舗の数が多く、価格も手頃 Starbucksが併設されている店舗が多い ・Target 食料品以外にも、家具や衣類など幅広い商品を取り扱う その他、Costco Wholesale や Mollie Stone's Markets、Lunardi's、lucky's marketなど様々な現地スーパーがある
日用雑貨	上記、日系スーパーと現地スーパーで一般的な物は手に入る IKEAやTargetでは家具や生活雑貨など、より幅広いものが手に入る (以前は無印良品の店舗が数点あったが、現在は閉店。オンラインストアは利用可能)
学用品	現地校向けの学用品は現地スーパーとTargetなどで購入可能 日本語補習校向けの学用品は、日本から持参するか、アメリカ紀伊國屋、またはAmazon(日本)で購入する アメリカ紀伊國屋書店: https://corp.kinokuniya.co.jp/location/foreign-store/
衣類	ユニクロ、GAP、ZARA、H&Mなど日本でも馴染みのある店舗がある

メガネは JINS が出店している
 その他ショッピングモールもいくつかある
 •Hillsdale Shopping Center: <https://hillsdale.com/>
 •Stanford Shopping Center:
<https://www.simon.com/mall/stanford-shopping-center>
 •Serramonte Center: <https://www.serramontecenter.com/>

交通

公共の交通	日常的には自家用車で移動をするが、電車やバスで通勤・通学する場合もある •Caltrain(電車): https://www.caltrain.com/ •BART(電車): https://www.bart.gov/ •SamTrans(バス): https://www.samtrans.com/
運転免許	カリフォルニアの運転免許証が必要。最寄りの DMV(Department of Motor Vehicles)で筆記試験、実技試験を受ける https://www.dmv.ca.gov/portal/ DMV は非常に混むので事前予約をしてから訪問するほうが良い 筆記試験は多言語対応しており、WEB や地域の図書館等でサンプル問題が手に入る

住居

住宅事情	自分で探す場合はインターネットで情報を集める場合が多い Crime map で治安を確認する •Zillow: https://www.zillow.com/ •Trulia: https://www.trulia.com/ •Crime map: https://spotcrime.com/ •craigslist: https://sfbay.craigslist.org/ 住宅情報だけでなく、サービスや仕事、個人間の売買など様々な情報を掲載 GreatSchools: https://www.greatschools.org/ 子供の学区・学校を探す場合に参照
日本人が多く住むエリア	サンフランシスコ／ベイエリアは比較的日本人が多い地域だが、特にフォスター・シティ(Foster City)、サンノゼ(San Jose)地区は日本人が多い
使用者	利用無し
治安 セキュリティ	日本に比べて治安は悪い 比較的治安が良い地域でも車上荒らしなどはよく耳にする 車の中に荷物を置いたまま車から離れない方が良い Crime map を確認し、治安の悪い地域にはなるべく近づかない どうしても行く必要がある場合は、夜間や単独行動を避ける スマートフォンを見ながらの「ながら歩き」や、貴重品を尻ポケットに入れる、カバンの口を開けたままにしておく、などは推奨できない 一人で通学する学齢の子など、親が見守れない場合は子供にスマートフォンや GPS を持たせる家庭が多い

教育

通った学校	McKinley Elementary School 現地校小学校(Public) Burlingame Intermediate School 現地中学校(Public) サンフランシスコ日本語補習校サンフランシスコ校小学部(補習校): https://sfjs.org/
通った学校の詳細	現地校のデータは【住宅事情】で記載した GreatSchools のサイトに詳細情報あり 【現地校小学校(Public)】 様々な国からの子供が通っており、ESL クラスがあった 英語クラスとスペイン語クラスに分かれている 全校児童 500 数十人中、両親またはどちらかが日本人の子供は 10~15 人程(2020 年頃) 日本人が居ない学年もある 外国人を受け入れる雰囲気が学校全体にあり、先生も慣れている クラス内では英語が話せない転入生を、同じ／似た言語を話せる児童がサポートすることが多い 毎年、Multi Cultural Night という各國の文化や食事を紹介するイベントがあり、保護者がボランティアで

	<p>ースを出店する その他、Harvest Festival、Halloween parade など色々なイベントがある</p> <p>【現地中学校(Public)】 Burlingame 学区の全ての公立小学校から生徒が集まる Grades6-8 で 1000 人弱 送迎車の混雑が酷いので、バスや自転車で通学する生徒も多い 大学の授業の様に、選択科目があり授業も科目毎に教室を移動する 学校への出席状況や提出物、成績については、本人・保護者ともに専用 WEB から確認できる 小学校に比べ、ボランティアの機会は少ない</p> <p>【日本語補習校】 毎週土曜日に登校 また毎年 6 月に 2 週間ほど集中授業がある 国語・算数・理科・社会の 4 科目は日本の教科書を用いて授業が行われ、副科目については教科書が配られるのみ 日本の学校に似た雰囲気で、朝礼があつたりランドセルで通う児童も多い 入学式や卒業式もある 体育祭や古本市(日本語書籍のバザー)、秋祭りなどのイベントがある 充実した日本語の図書コーナーがあり貸し出しも行っている 保護者は持ち回りで保護者会役員・図書委員などの係をする必要がある</p>
塾 家庭教師	<p>日本語補習校や ena で日本の学習をフォローする家庭が多い 公式式もある 日本帰国時に中学受験・高校受験などを考えている場合は ena や通信教育、オンライン塾を活用する家庭もある 学齢期の子供であまり英語が出来ない場合、チューターを付ける家庭が多い スーパーなどの掲示板やチューター紹介サービスを使う場合もあるが、口コミでの紹介も多い</p>
習い事	<p>バーリンゲーム近隣には水泳や空手、テニス、ピアノ、バレエなど様々な教室がある 学区毎に異なる可能性もあるが、放課後に小学校校内や近くの公園で体験学習ができるプログラムがある(有料) 子供や学生だけでなく大人が申し込めるプログラムもある ・バーリンゲーム学区のプログラム: https://www.burlingame.org/parksandrec/administration/activities_guide/index.php</p>
アドバイス	<p>GreatSchools でスコアを確認しながら学区選びをすることを推奨します。 基本的にバーリンゲーム学区では家から近い学校に入れる可能性が高いですが、空きがない場合は学区内の他の学校になる可能性もあります。 学区によっては通う学校が抽選で決まる場合もあるので、事前に問い合わせをした方が良いでしょう。 公立の学校でも、学区で募った寄付金が学校の運営資金の一部になるため、寄付金が集まりにくい学区では体育や音楽などの副教科が削られたり、ESL クラスの有無やスクールカウンセラー、図書室などの拡充に影響が出る場合があります。 バーリンゲーム学区は教育に熱心で寄付をする家庭が多いです。 学校行事や授業などでボランティアを募るが、在籍した小学校では協力する家庭が多かったです。 ボランティアはクラスでの子供の様子を確認できたり先生と繋がりができるので、可能であれば参加することをお勧めします。 する・しないは家庭の判断ですが、小学校では子供の誕生日に、カップケーキやプチギフトをクラスメイトに配る習慣や、サンクスギビングやクリスマスなどには、先生にカードやギフトを渡す習慣がありました。</p>

病院	
医療事情	病院によって適用できる保険が異なる場合があるため事前確認が必要
日本人医師	日本人医師や日本語で診察してくれる医師が在籍する病院が複数ある
薬品	ドラッグストアや現地スーパーで様々な薬を購入できる 薬の種類は非常に多く、インフルエンザも薬で治療する人が多い アメリカの薬に不安がある場合は、日本から持ち込むか、品数は多くないが日系スーパーで購入できるものもある

また送料や手間はかかるが、楽天グローバルなどの通販で手に入れることも可能
予防接種は病院でも出来るが、ドラッグストアの方が予約も取りやすく手軽にできる

交流

日本人	現地校や補習校の保護者と交流が生まれやすい 「びびなび」などのWEBサイトや日系スーパーの掲示板などに交流会の情報が掲示されている 日系の寺院などが交流の場となっている場合もある ・サンマテオ仏教会(浄土真宗寺院): https://sanmateobuddhisttemple.org 仏教寺院だが、日本人・日系人の交流の場にもなっている 日本語教室や和太鼓教室を開催している他、ひなまつりなどのイベントもあり日本の文化に触れることができる
現地の人	現地校、子供の習い事などの場で交流
駐在外国人	現地校、語学学校など ・San Mateo Adult and Career Education: https://sanmateoadulted.org/ 大人向けのESLクラスや就職するためのトレーニングクラス、アメリカの高校の卒業証明を取得するためのクラスなど様々なプログラムを提供している

伝えたいこと

ベイエリアはアメリカの中でも特に多様な人種が混在している地域です。住んでいる人たちも、おおらかな気持ちで外国人を受け入れてくれているような方が多かった印象です。私は英語があまり得意ではなかったのですが、拙い英語でも丁寧に意思疎通を図ってくれようとする人が多かったです。また、人種やマイノリティーに対する差別などにも非常に敏感な地域なので、人種によって嫌な思いをすることは少ないのではないかと思います。

アメリカで生活していく中で「自分の考え方や意見を相手に伝えること」がとても大切であると感じました。色々なバックグラウンドの人たちがいるので、空気を読む、態度で伝わる、ということは少ないと思います。英語が苦手でも大丈夫です。スマートフォンの翻訳機能などでも意思疎通が図れますし、伝えようとしている意思を尊重してくれるような人が多かった印象です。また些細なことでも意見を言いやすい空気が醸成されていると思います。

ピンポイントな例えですが、現地校で「我が子がクラスに馴染めるか不安」「教室で様子を見学しても良いか」など何でも学校に相談したら良いと思います。

我が家も、子供についての不安や子供本人の状況を学校に相談していましたが、担任の先生方は英語が出来ないと悩む子供を見守りながら優しくサポートして下さり、英語の上達には本を沢山読むことが大切と学校図書から本人のレベルに合った本を選んで貸して下さったり、まだ英会話があまり出来なかつた時期には、思っていることを言葉ではうまく伝えられないかもしれないと、子供と交換日記をして下さったりと色々なサポートをして下さいました。

おそらく何の相談もしていなかったら、先生方も私達の不安や子供の状態を正しく認識できず、相談した場合と比べて状況も異なっていたのではと思います。

話は変わり、以下小さなアドバイスです。

現地スーパーには食パンが売っていません。日系スーパー や韓国系ベーカリーなどで食パンを買うことは出来ますが、やや値段が高いので、よく食パンを食べる方はホームベーカリーで自作することをおすすめします。

また近年は山火事が多発しているため、風向きによっては何日も煙や臭いに悩まされる日が続くことがあります。呼吸器系に不安がある方は空気清浄機などを持っていく方が安心かもしれません。